



結進仕
団躍奉

鹿児島けんちく

発行所
鹿児島県建築協会

鹿児島市城山町2-13
電話 099-224-5220 FAX 099-227-5479
http://www.kagoken.net/
E-mail:info@kagoken.net

中小企業人材確保推進事業

「地元業者の活性化」

（社）鹿児島県建築協会 会長 上山 吉



謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本年も協会の事業運営に一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。
国内の景気は、全体的には緩やかに回復していると言われておりますが、地方の中小建設業者は未だ景気回復を実感するに程遠く、特に長年続く国や地方自治体の公共事業予算の大幅な縮減により益々厳しい経営環境が続いております。このようなかを踏まえ、協会では県や市民院連連に対し、新年度予算の編成にあたり建築関連予算の確保、公共建物の耐震化の促進、平準化発注、公営住宅建設事業の積極的な推進及



春の湖半田池湖畔(薩摩川内市)

写真提供:北薩支部

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、心新たにすがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
社団法人鹿児島県建築協会におかれましては、創立以来、社会情勢の変化や建築技術の革新の中で、会員の皆様の技術力の向上や経営基盤の強化を図られるとともに、安全で快適な建築空間の創出や



「力みなぎる・かごしま」の実現に向けて

鹿児島県知事 伊藤 祐二郎

地域特性を生かしたまちづくりに尽力されておられることに対し、深く敬意を表します。
昨年は、各般の施策・事業の推進により、安全な県土づくりや、個性豊かなおのりのあるまちづくりなどが着実に進展したものと考えております。
一方で、公共事業に対する、事業の効率性や透明性の向上、総合的なコストの縮減のほか、環境・景観への配慮、共生・協働の施設づくり、入札制度の改革など更なる取組が求められております。
県といたしましては、こうした諸課題に対応するとともに、高度情報化、少子・高齢化の進行など

えましたが、この間、市政が順調に進展しておりますこと、厚く御礼申し上げます。
昨年の市政を振り返ってみますと、「市長とふれあいトーク」を引き続き開催したのをはじめ、「地域力再生検討委員会」を設置するとともに、環境パートナーシップがこしまを設立するなど、市民の皆様と共に考え、共に行動する市政へと、深く感謝申し上げます。
さらには、潤いのある空間創りやヒートアイランド現象の緩和の一助として、市電軌道敷や学校校庭の芝生緑化を進めるとともに、鹿児島らしい風格ある景観の実現を目的とした景観条例を制定しました。
さらに、中心市街地活性化基本計画を策定するとともに、観光未来戦略に基づき各種観光振興や、大河ドラマ「篤姫」の放送に向けた取組みを通じた鹿児島の魅力の発信、子育てサポートの育成や、「にこにこ子育て応援隊」の活動開始など子育て環境の整備にも取り組んでまいりました。
新年においても、厳しい財政環境のもと、引き続き施策の峻別を徹底し、これまで展開してきた施策をさらに充実させていかなければならないと考えております。



者は更に厳しい経営状況になるのではと危惧してはいます。また施工者としては変更工事や工期の問題等によるトラブルを防止するために民間（旧四会）連合協定工事請負契約約款の一部改正する必要があります。このように、木造住宅の耐震改修促進がさげばれていますが、市町村において助成制度がないため進んでいません。協会では昨年、社会貢献の一環として独自の耐震診断助成制度を設け診断を行なうことを決定いたしました。これにより会員の受注に少しでも繋がることが願っています。
新しい年を迎え、会員が更に団結し、コンプライアンスの徹底や、技術



未来に躍進する「元氣都市・かごしま」

鹿児島市長 森 博幸

本年七月には、環境問題をテーマとする「北海道新サミット」が開催されました。近年、地球規模の環境問題が顕在化する中で、豊かな環境と共生するまちづくりを進めることが極めて重要となっております。こうしたことから、環境を政策の軸とした各種施策の展開に努めてまいります。
また、約三年後に迫った九州新幹線的全線開業に向けて、中心市街地の活性化によるさらなる都市機能の充実や、本市の地域資源や特性を最大限に生かした観光振興に努めてまいります。
年頭にあたり、私はこれからも市民の皆様との対話パートナーシップを大切にした「市民が主役の鹿児島」の実現を基本理念に、「熱い、明るい、あつたかい鹿児島」づくりに全力を傾注し、市民の皆様との情熱を結集した、未来に躍進する「元氣都市・かごしま」を創造してまいります。
本年も市政の推進に、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。皆様にとりまして素晴らしい年でありませう。心からお祈り申し上げます。心かこいさつといたします。



年頭所感

社団法人全国中小建設業協会会長 岡本 弘



平成二十年の年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

わが国の経済は民間需要に支えられ安定した景気回復を続けているものの建設業界は、依然として厳しい構造不況の中、長年続く公共事業予算の大幅な縮減により益々厳しい経営環境になっており、建設産業はかつて経験したことのない大転換期をむかえております。

特に公共事業への依存度の高い地域の中小建設

発展の年

鹿児島県土木部長 真下 和彦



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健康やかなる新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、県におきましては、県民の安全・安心な生活を確保するため、「県土をつなぐ陸海空の交通ネットワーク」の構築や「県民の生活と暮らしを守る

への入札契約制度改革や環境総合評価方式の拡充等、矢張り早急の制度改革を推進し建設市場の円滑な推進に努めておられるところでありました。

産業は事業量の減少に伴う価格競争の激化、過剰供給構造に加え不良不適合業者の参入等の問題が顕在化し経営状況は一層厳しいものとなっております。このような状況において、経済産業省(中小企業庁)は、官公需についての中小企業業者の受注の確保を図るため、平成十九年六月二十二日の閣議決定により平成十九年度中小企業者向け契約目標額を四兆二、四〇六億円、官公需総予算額に占める比率を五〇・一％(前年度四七・五％)とする措置をとられました。

一方、国土交通省は、経営事項審査の改正、大転換の構造改革として「建設産業政策2007」の策定、新たな競争の時代に対応した地方公共団体

業者の優先活用や県産資材の優先使用など配慮しているところでありました。公共事業を取り巻く環境が厳しい状況の中で、地域に即して具に必要な施設整備を着実に進めるためには、県民の皆様御支援、御協力はもとより、社会資本整備の担い手であり、地域に根ざしている皆様方の御支援が不可欠でありました。

この中で、県有施設の整備につきましては、厳しい財政状況の中ではありながらも、一層の峻別と重点化を図りながら、効果的な事業執行に努めているところでありました。

工事の発注にあたりましては、なるべく多くの社に受注機会が確保できるように、分離分割を基本方針とし、また、地元企業、地場産業の育成や地域経済の振興を図るため、地

たいたいの努力をしてまいりました。引き続き平成二十年度も本年度予算を上回る予算の確保、地域貢献の是正(地方公共団体に対する財政支援)、国民の生命・身体・財産を守る安全、安心で進める社会資本の整備の推進等、国等に対し更なる要請を図り、特に地方公共団体に依存度の高い我々中小建設業者が今後とも地場産業として「社会」に奉仕する力強い「地産産業」として、使命を全うできるよう努力してまいります。

新年を迎えて

鹿児島県土木建築技監 北 真夫



新年、明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、平成二十年の新春を健やかに迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。また、本県の建築、住宅行政の推進につきましては、かかわる多大な御支援、御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、昨今は量的な充足感や価値観の多様化が進んでいくことから、建築物の整備にあたっては、安全性・機能性はもとより、環境共生、循環型社会の実現などの新たな社会的要請に応えていく必要があり

今年こそ、「地域社会と共生」の一環として建設業者として建設業の信頼回復に最大限努力することが必要不可欠と考えております。

そのため今なすべきこととして、1、小建設業の安全、安心と中建設業との連携、2、地域経済と中小建設業の雇用による就業場の拡大、3、地場産業と中小建設業の連携による地域環境

保全等、地域産業自立支援活動など、地域貢献三活動により、中小建設業の社会的信頼を得ることが信頼回復の第一歩として、ひいては、優良な中小建設業者が生き残り、地域に根差した地場産業として、その役割を果たしていくことができることを考えております。

全国的な中小建設業者の皆様におかれましては、今後とも、わたくしども全中建設に対する一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様方の更なるご発展とご健勝を祈念申し上げ、新春のご挨拶と致します。

また、昨年七月には、鹿児島県建築物耐震改修促進計画を策定したところであり、地震時における被災建築物応急危険度判定体制の整備と併せて、安全で安心な街づくりに努めてまいります。

平成二十年は、志布志港管理棟や奄美高校(三期)の他、最大規模の団地である原良団地の建替工事に着手することとしており、また、県有施設の整備に当たっては、今後とも、景観や環境負荷の低減などに配慮して、快適な空間の創出に努めていきたいと考えております。

建築行政につきましては、昨年、構造計算偽装の再発防止と建築物の安全性の確保を図るため、建築基準法等が大幅に改正されたことから、前年と比べ住宅着工件数が落ち込むなどの影響が見られており

ますので、県においては、必要を方策に対して設計者側とも協議しながら昨年引き続き影響緩和策を実行して行きたいと考えております。

また、住宅行政につきましては、県住生活基本計画に基づき「ゆとり」というののある住まいの実現を目指し、安心して住まいづくりを推進してまいります。皆様方におかれましては、こうした動きに的確に対応しながら技術力の向上に取り組みしていただきますとともに、本県の永続的な発展のために更なる御尽力をお願い申し上げます。

最後に、貴協会の今後ますますの御発展を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

基本を大事に安全で快適な職場づくり

鹿児島労働局長 覺正 寛治



新年明けましておめでとうございます。本年も労働行政の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、建設業界は公共工事や民間建築投資の減少などにより厳しい経営環境が続いていますが、このような中にあっても、会員事業場におかれましては適切に労務管理、安全管理に取り組みしていただき、危険性をできるだけゼロに近づけるご努力をお願いいたします。

鹿児島労働局においては、今年から新たに第十二次安全衛生活動の水準は極めて高いものを感じました。ところで、県内の平成十九年の労働災害による死者数は若干の減少を見ましたが、死者数は、残念ながら平成十八年に比べ増加しました。建設工事上の災害原因を見ても、依然として、はしご、屋根などからの墜落災害、木材加工機械等による切傷災害など、在来型の災害が多く発生しており、その大半が基本的な安全対策が講じられていないことによるものです。建設業界が最近の厳しい経営状況である今こそ、経営基盤を揺るがす労働災害をなくすため、現場に目を向けた安全管理を確立し、職場に潜んでいる危険性をできるだけゼロに近づけるご努力をお願いいたします。

「躍進する元氣都市」かごしま

鹿児島市建設局長 山中 敏隆



平成二十年の新春を健やかに迎えましたこと、心からお慶び申し上げます。さて、市内の景気は緩やかに拡大していると言われておりますが、地方においては、景気回復を実感するまでには至っていないところであり、厳しい行財政環境のもと、これまで展

開してきた施策をさらに充実させていかなければならないと考えております。新年におきましては、昨年末に制定した景観条例に基づき、景観形成に係る諸施策を通じて、地域性豊かな鹿児島らしい風格ある景観の実現を図ってまいります。

労働災害防止計画に取り組みますが、会員事業場におかれても、本年も引き続き安全衛生管理体制の確立と管理責任の明確化、機械・設備の本質的な安全化、有害物の適切な安全管理、安全衛生教育の徹底など、さらに活発な安全衛生活動を展開していただき、今年一年「ゼロ災害」で、安全で快適な職場づくりがなされることを期待いたします。



支部だより

労働災害根絶を目指して

首於支部長 川畑 勇三



明けておめでとうござい
ます。
平成二〇年の輝かしい新年を
会員皆様方と新たに迎えら
れたいことを心からお慶
び申し上げます。

さて、我が国の経済は回復
基調にあると云われており
ますが、地方経済は依然とし
て厳しい状況が続く、地方格
差が一段と進む傾向にある
と云われております。

この様な中で、長期に及ぶ建
設投資の減少により、過剰供
給構造となつて、建設業
界では、地方経済への貢献
や新たな企業評価のあり方
などが検討され、また技術力
の向上をはじめ、労働災害防
止・交通事故防止を因つて参
りたいと存じますので、一申
のこ指導ご鞭撻をお願いし
上げますとともに、会員皆
様方の益々のご繁栄とご健
勝をご祈念申し上げ、年頭の
挨拶と致します。

最
後
に
、
会
員
相
互
の
理
解
と
道
義
協
働
に
由
り
、
技
術
の
向
上
を
は
じ
め
、
労
働
災
害
防
止
交
通
事
故
防
止
を
因
つ
て
参
ら
れ
たい
と
存
じ
ま
す
の
で
、
一
申
の
こ
指
導
ご
鞭
撻
を
お
願
い
し
上
げ
ま
す
と
と
も
に
、
会
員
皆
様
方
の
益
々
の
ご
繁
栄
と
ご
健
勝
を
ご
祈
念
し
上
げ
、
年
頭
の
抱
負
と
致
し
ま
す。

薩摩街道を歩いて

北薩支部長 野元 善文



新年明けましておめでと
うございます。会員の皆様
方には、健康で新しい年を
迎えられたこと、心より
お慶び申し上げます。また
支部会員の皆様方におかれ
ましては、支部の十九年度
事業も着実に会員の協力の
もとで、確実に終わりを
迎えています。そのなかで、ボランティア



かのやの初夢

鹿屋支部長 小林 正義

新年明けましておめで
とうございます。
皆様方にとりましてす
ばらしい年をお迎えのこ
とを思います。

昨年を顧みますと鹿屋
の町にはいろいろな施設
が出来て、新生鹿屋も
一段と整備されました。

一昨年のパラオンのグラ
ンドオープンに続き、四月
には市街地再開発、リ
ナシティ鹿屋、がオープ
ンして街の中心地が一段
ときれいになり賑わって
おります。

夏には九州一とも言われ
る「グラントゴルフ場」が
市内の田崎町に完成して二
〇〇八年の十月二十五日か
ら二十八日までのねんりん
ピック鹿児島が当施設で開
催されることと決定してお
り、シニアや女性の人たち
を中心とした皆さんの同好会
ができて、楽しんで盛り上がっ
ております。

アで地域に貢献したり、ま
た高校生現場体験やイン
ターネットショップを、心良く引
き受けようございます。
さて、薩摩街道（出水筋）
を鹿屋西田橋から、出水
の袋（水保市）県境まで約一
一三kmを九区間に分け、そ
れを二年間かけて完成す
る事業を、薩摩街道保存会と、
建築士会女性部会の薩摩街
道めぐり隊らによつて開催
され、また私も参加し最初
のスタートは西田橋から伊

南九州市

南薩支部長 大坪 祥浩



平成二十年の新春を迎え、
謹んで新年のお慶びを申
上げます。会員の皆様方
におかれましては、輝かし
い新年をお過ごしのことと
存じます。本年も皆様方の
ご支援、ご愛好を宜しくお
願い致します。

昨年、世相を漢字一文
字で偽と表現されました。
石屋製菓、不二家、赤福、船
場吉兆など、特に老舗で相
次いだ食品偽造でした。そ
の自己中心的な経営体制
には大変憤りを感じます。
ところで、地元のPRに
なりますが、我が町川辺町

隔発展の原動力となつて
いくでしょう。
又、現在旧里長町（現鹿屋
市市良町）にゴミ焼却炉と
余熱利用の温水センターと
一市四町の広域行政による
火葬場。さもつき苑。が建
設中で春先に供用開始とな
る運びです。このような鹿
屋の春です。
今年はずな、千支の始ま
ております。

そのようなことで、日
本のバラ園、リナシティ
かのや、グラントゴルフ
場。と大きな三つの施設
が揃いふみして今後の大
きく発展を遂げていくこと
を期します。

十二日一日頭姪町、知
覧町と合併し、南九州市
となり、平成の合併で県内
二十番目、人口四二、一九
一名（県内十一位）、面積三
五七、八五五（県内六位）と
なり、主要産業である農業
で、お茶、さつまいもなど
生産量日本一となります。
機会がありましたら、お立
寄り下さい。

さて、我々業界は目まぐ
るしく変化しています。特
に入札制度五、〇〇万円
以上的一般競争入札、電子
入札導入等問題は今も山積
んでいます。厳しい時代では
ありませんが、私儀、新市で
新たな足跡を残していく
所存でございます。

最後に、協会関係の方々
のご発展と、会員皆様方の
ご健康、ご活躍をお祈り致
します。

二月二日は最後の区間である
上川内から四方まで約十四
kmを、約四二〇名の参加で
歩きました。その日は、日本
晴れ、私自身まだ二区間を
走っていないので四月まで
自分一人でも歩いて、完走
を目指します。

最後に今年も会員皆様方
のご協力、ご指導を宜しく
お願い申し上げます。

お祈り申し上げます。

りであり、いろいろないわれ
が有る様ですが、特に子供
がたぐさん生まれ、子供が
繁栄し、米俵の上に乗るネ
ズミのように財産を守る
という言葉が、鹿屋の町に
出て一段と発展する事
を祈念いたします。

皆様方にとつてすばら
しい一年で有ります様に
と祈りながら、
かのやからの初夢です。

謹んで新年の御挨拶を
申し上げます。
年を重ねる毎に月日の
経過を早く感じると言わ
れますが、まさにその通り
の昨今です。

鹿美支部の活動内容は
建築技術者研修会、十二
月二十四日から三日間
大島工業高校生徒の現場
実習受け入れ、十月二十七日
に建築の日としての奉仕
作業市営住宅廻りの伐採
搬出など、十月三十日に
建築技術者研修会、十二

七日の支部例会、忘年会、
親睦ゴルフコンペ、鹿美市
への地元業者育成の要望
書提出など、一連の活動を
行いました。
昨年書きましたが、正
準会員共に退会者も多く、
会費は減るしゴルフの出
席は少ないし先が思い
やられます。建築協会全体
としては何らかの明確な
メリツトが必要で、支
部としては会員資格要件
の再検討が急がれること
と考えています。

最後に、今年も真面目
に、一歩一歩確実に、お客
様に喜ばれる企業を目指
して支部会員一同努力す
る所存です。

の失墜また企業の存亡
にもつながらない、も
ちろん不動産詐欺をする
ことが悪いことではないが、
消費者も騙されないよう
に知識を身につけること
が自己防衛のひとつでは
ないかと思つて、さて耐火
能偽装はどうだろうか。
生産企業を信頼して使用
するので手打ちしようと
ない。今後このようなこと
を無くするために認定
の試験を厳格にしても
実際の試験を厳格にして
通用したいと思う。性善説
悪説の観点より物事を見
る世の中は変わつてあ
ることは非常に残念なこ
とではあるが、大方の偽
装は内部告発により表面化
している現状を見ると企
業ぐるみ、会社ぐるみの中
にもまじめな人がいると
いうことである。己の生活
基盤を失うことに覚悟し
ながら告発に踏み切った
人の心はやはり暖かであ
らうか。

毎年のこの時期になると
憂鬱になる。原簿の締め切
りが迫ってくるから、早
く書き上げなくてはと思
いつつなかなか筆が進ま
ない。いつもの「釣りと男
の料理」にするか、いやいや
や毎回同じスタイルでは……。
ふと、今年の話題を考えた
ら偽装という言葉浮かんだ。
〇五年十一月A元一級建
築士による構造計算書偽
装問題（耐震偽装問題）で
ある。当時毎日のごとく報
道を賑わしていたが、その
後二〇〇七年六月に改正
建築基準法が施行され、そ
の運用について建築関連
業界が困惑し、建築着工件
数が全国的に低下し、現在
社会問題となっている。



偽装

始良・伊佐支部長 南明人

さてここで偽装を分類
してみると食品関係の産
地偽装、賞味期限偽装、労
働関係の偽装請負、温泉法
による温泉偽装、不動産関
係の土地偽装、建築関係
では耐震偽装などがある。
また最近では耐火建材の
耐火性能で偽って大臣
認定を不正に取得してい
たという耐火性能偽装な
ど考えられないことが次々
と発覚している。昔はアジ
ア諸国によるブランド製
品の偽装が有名であったが
最近は安心安全を脅か
す偽装が目立っている。実
に残念な事である。さて食
品関係であるが、昔は魚を
買ったときは目で見て生き
の良い魚が一匹まよごと
買いたが、今ではつらつら
と偽装された魚が、いくつ
もパックされ販売されて
いるのが主流となった。そ
のうち賞味期限消費期限
が表示され、最近では産地
表示までされるようになった
。これも食品衛生法、J
ASの規定が二〇〇五年
に決定された結果であるが、
しかしそれらの偽装商品

用は、耐火性能で偽って大
臣認定を不正に取得してい
たという耐火性能偽装な
ど考えられないことが次々
と発覚している。昔はアジ
ア諸国によるブランド製
品の偽装が有名であったが
最近は安心安全を脅か
す偽装が目立っている。実
に残念な事である。さて食
品関係であるが、昔は魚を
買ったときは目で見て生き
の良い魚が一匹まよごと
買いたが、今ではつらつら
と偽装された魚が、いくつ
もパックされ販売されて
いるのが主流となった。そ
のうち賞味期限消費期限
が表示され、最近では産地
表示までされるようになった
。これも食品衛生法、J
ASの規定が二〇〇五年
に決定された結果であるが、
しかしそれらの偽装商品

の失墜また企業の存亡
にもつながらない、も
ちろん不動産詐欺をする
ことが悪いことではないが、
消費者も騙されないよう
に知識を身につけること
が自己防衛のひとつでは
ないかと思つて、さて耐火
能偽装はどうだろうか。
生産企業を信頼して使用
するので手打ちしようと
ない。今後このようなこと
を無くするために認定
の試験を厳格にしても
実際の試験を厳格にして
通用したいと思う。性善説
悪説の観点より物事を見
る世の中は変わつてあ
ることは非常に残念なこ
とではあるが、大方の偽
装は内部告発により表面化
している現状を見ると企
業ぐるみ、会社ぐるみの中
にもまじめな人がいると
いうことである。己の生活
基盤を失うことに覚悟し
ながら告発に踏み切った
人の心はやはり暖かであ
らうか。

最後に、今年も真面目
に、一歩一歩確実に、お客
様に喜ばれる企業を目指
して支部会員一同努力す
る所存です。

奄美支部たより

奄美支部長 伊藤 俊一



謹んで新年の御挨拶を
申し上げます。
年を重ねる毎に月日の
経過を早く感じると言わ
れますが、まさにその通り
の昨今です。

鹿美支部の活動内容は
建築技術者研修会、十二
月二十四日から三日間
大島工業高校生徒の現場
実習受け入れ、十月二十七日
に建築の日としての奉仕
作業市営住宅廻りの伐採
搬出など、十月三十日に
建築技術者研修会、十二

七日の支部例会、忘年会、
親睦ゴルフコンペ、奄美市
への地元業者育成の要望
書提出など、一連の活動を
行いました。
昨年書きましたが、正
準会員共に退会者も多く、
会費は減るしゴルフの出
席は少ないし先が思い
やられます。建築協会全体
としては何らかの明確な
メリツトが必要で、支
部としては会員資格要件
の再検討が急がれること
と考えています。

最後に、今年も真面目
に、一歩一歩確実に、お客
様に喜ばれる企業を目指
して支部会員一同努力す
る所存です。

の失墜また企業の存亡
にもつながらない、も
ちろん不動産詐欺をする
ことが悪いことではないが、
消費者も騙されないよう
に知識を身につけること
が自己防衛のひとつでは
ないかと思つて、さて耐火
能偽装はどうだろうか。
生産企業を信頼して使用
するので手打ちしようと
ない。今後このようなこと
を無くするために認定
の試験を厳格にしても
実際の試験を厳格にして
通用したいと思う。性善説
悪説の観点より物事を見
る世の中は変わつてあ
ることは非常に残念なこ
とではあるが、大方の偽
装は内部告発により表面化
している現状を見ると企
業ぐるみ、会社ぐるみの中
にもまじめな人がいると
いうことである。己の生活
基盤を失うことに覚悟し
ながら告発に踏み切った
人の心はやはり暖かであ
らうか。

最後に、今年も真面目
に、一歩一歩確実に、お客
様に喜ばれる企業を目指
して支部会員一同努力す
る所存です。